

2015 卒業試験 再現問題 D ブロック

(D1) 急性期心筋梗塞の MRI による診断の際に有用なのはどれか。

- 1 T1
- 2 T2
- 3 T2*
- 4 拡散強調
- 5 磁場強調

(D2) 45 歳の男性。会社の健康診断で初めて尿糖陽性を指摘され来院した。身長 175cm，体重 90kg。血圧 144/86mmHg。尿所見：蛋白（－），糖 2＋。血液生化学所見：随時血糖 280mg/dL，HbA1c（NGSP）7.9%（基準 4.6～6.2），総コレステロール 230mg/dL。トリグリセリド 165mg/dL。まず行うのはどれか。

2 つ選べ。

- a, 運動療法
- b, 食事療法
- c, インスリン投与
- d, 高脂血症治療薬投与
- e, 経口血糖降下薬投与

(D3)

正しいのはどれか。2 つ選べ。（102G6）

- a, 両価性はうつ病に特徴的である
- b, 言葉のサラダは思路障害で見られる
- c, 緊張病症状候群は不安障害で見られる
- d, korsakoff 症候群では作話がみられる
- e, 感情失禁は統合失調症に特徴的である

(D6)

38 歳男性、有機溶剤を扱う工場勤務。めまい、気分不快を主訴に来院。工場の作業環境測定で第 2 管理区分（改善のために対策を講じる必要あり）であった。有機溶剤は発がん性のある気道感作性物質であることが確認された。作業場には壁の高い位置に換気扇が 2 つあったが、局所排気装置は設置されていなかった。患者は作業着と防塵マスクを着用し、有機溶剤の染みこんだ布を素手で持ち製品を磨いていた。

まず講じるべき対策はどれか。

- a. 換気扇の位置を変える。
- b. 局所排気装置を設置する。
- c. 手袋の着用を指導する。
- d. 防塵マスクを防毒マスクに変更する。
- e. 有機溶剤を安全な代替品に変更する。

(D7)

17 歳男性。2 か月前に野球ボールを左眼部にあたり、複視が消失しないため来院。上方視したときの写真。障害されたと考えられる筋はどれか？

- a. 上直筋
- b. 下直筋
- c. 内直筋
- d. 外直筋
- e. 上眼瞼挙筋

(D8)

パーキンソン病の治療薬を二つ選べ

- a, ドパミン
- b, ドパミン受容体遮断薬
- c, ドパ脱炭酸酵素阻害薬
- d, アセチルコリン分解酵素阻害薬
- e, モノアミンオキシダーゼ B 阻害薬

(D10) (106D30)

29 歳男性。排尿時痛を主訴に来院した。14 日前に性行為感染症の機会があった。2 日前から排尿時痛と漿液性の尿道分泌物とを自覚するようになったため受診した。外尿道口周囲に発赤を認めない。触診で陰嚢部に異常を認めない。直腸指診で前立腺に異常を認めない。尿所見: 蛋白 1+、糖(-)、潜血(-)、沈渣に赤血球 1~5/1 視野、白血球 10~20/1 視野。尿道分泌物の Gram 染色で細菌を認めない。

この疾患の原因として考えられるのはどれか。

- a Chlamydia trachomatis
- b Herpes simplex virus
- c Human papillomavirus
- d Neisseria gonorrhoeae
- e Treponema pallidum

(D11)

在宅酸素療法をしている呼吸不全の患者について誤ってるもの 1 つ

- a なるべく階段をのぼらないようにする
- b なるべくお風呂に入らないようにする
- c 激しい動きをしないようにする
- d 髪を洗うときは右手で右側の髪、左手で左側の髪を洗うようにする
- e 服を着るときは肩よりも上に腕を上げないようにする

(D12) 50 歳男性。就寝中、特に明け方、冷や汗と吐き気を伴う左胸部痛を主訴に来院した。日中は症状なく、来院時の心電図は正常であった。発作時の心電図を示す。正しい処置を選べ。(心電図:Ⅱ,Ⅲ,aVf で ST 上昇)

- a.血栓溶解薬
- b.ジギタリス
- c.β 受容体作動薬
- d.プロカインアミド
- e.Ca 拮抗薬

(D16) 非小細胞肺癌の治療について 3 つ選べ

- a.標準術式は肺葉切除である
- b.Ⅰ期の標準術式は外科手術である
- c.思い出せません
- d.Ⅲ期に対して術後補助化学療法で予後がよくなる
- e.化学療法、化学放射線療法後に手術を行うことがある

(D17)(108D27)

63 歳女性。2 日前からの発熱、激痛のため救急搬送。検査の結果、大腸穿孔による腹膜炎と診断。緊急手術試行した。穿孔の原因はどれか？(摘出標本写真あり)

- a.大腸癌
- b.腸結核
- c.大腸憩室炎
- d.潰瘍性大腸炎
- e.大腸ポリポース

(D21)

適切な対応はどれか。2 つ選べ。

- a.止痢薬の投与
- b.メトロニダゾールの投与
- c.副腎皮質ステロイドの経口投与
- d.ニューキノロン系抗菌薬の中止
- e.他の広域スペクトル抗菌薬の投与

(D22) 「臨床研究に関する倫理指針」に基づいた臨床研究について誤っているのはどれか。

- a ヘルシンキ宣言に従う。
- b 個人情報の保護に配慮する。
- c 臨床研究機関の長の許可を受ける。
- d 社会的利益が被験者の福利より優先される。
- e 被験者の生命、健康、プライバシー及び尊厳を守る。

(D28) 胸部下部食道癌が直達的に浸潤しやすい部位として適切でないものはどれか。

- a, 胸管
- b, 心嚢
- c, 横隔膜
- d, 左主気管支
- e, 下行大動脈

(D32) この中で誤っているものは？

- a. β_2 刺激は気管支平滑筋を弛緩させる
- b. 血小板は α_2 受容体を持っている
- c. コリンエステラーゼ阻害薬は消化管の平滑筋を収縮させる
- d. α_1 の受容体阻害薬は膀胱活やく筋を弛緩させる
- e. β_2 刺激は肝臓のグリコーゲンの分解を抑制する

(D35)

x 才女性。左乳頭からの血性分泌を心配して来院。
視触診では左乳管からの単孔性の血性乳汁分泌を認める。
マンモグラフィと超音波で異常を認めない。
次に施行するものはどれか。2 つ選べ。

- a 乳管造影
- b CA15-3 測定
- c 分泌細胞診
- d 胸部造影 CT
- e マンモトーム生検

(D36)

腎癌について当てはまるもの 3 つ選べ

- a 腎細胞癌は検診などで偶然見つかる症例が増加してきた
- b 組織型としては、淡明細胞癌が最多
- c
- d 転移あればシスプラチン
- e 小さいものが部分摘出の適応となる

(D40) 53 才女性。二か月前から体のむくみ。一か月前に近医を受診したところ、大量の胸腹水を指摘された。今回の受診での血液検査・尿検査の結果は以下の通りであった。血小板7万、尿蛋白(3+)、尿潜血(1+)、抗核抗体 320 倍、抗 dsDNA 抗体 125UI/ml。

この疾患について誤っているものを以下のうちから1つ選べ。

- a.口唇生検は診断に必須である。
- b.低補体血症は疾患活動性の指標となる。
- c.糸球体にイムノグロブリンの沈着がみられる。
- d.wire loop lesion がみられる。
- e.疾患にともなううつ病には、ステロイドが第一選択薬となる。

(D41) 52 歳女性。子宮頸癌に対する広範子宮全摘術を 10 年前に施行。本日腹痛と嘔吐を主訴に来院した。（イレウス様の腹部単純 X-p 写真あり）

次に行うべき対応はどれか？二つ選べ。

- a, 胃管挿入
- b, 輸液
- c, 高圧浣腸
- d,
- e,

(D51) CT で総頸動脈を同定する

a 甲状腺、b 食道、c 総頸動脈、d 内頸静脈、e 筋肉
のスライス

(D53) 羊水塞栓について正しいもの

- 1.未破水例に多い
- 2.DIC を伴う
- 3.母体の予後は良好
- 4.腹部は板状硬を呈する
- 5.妊娠高血圧症候群に合併しやすい

(D57) 上位運動ニューロン徴候で正しいもの 3 つ

- a,筋萎縮
- b,偽性球麻痺
- c,腱反射亢進
- d,線維束性萎縮
- e,病的反射の出現

(D58)(106I-49)

74 歳の女性。右変形性股関節症に対する人工股関節置換術後で入院中である。手術後 2 週目の歩行訓練中に突然、胸部の不快感を自覚した。意識レベルは JCS II-10。脈拍 120/分、整。血圧 150/80 mmHg。呼吸数 24/分。SpO2 89% (room air)。呼吸音に異常を認めない。動脈血ガス分析 (自発呼吸、room air) : pH 7.50、PaCO2 32 Torr、PaO2 51 Torr、HCO3- 24 mEq/l。胸部エックス線写真に異常を認めない。

診断として最も考えられるのはどれか。

- a 狭心症
- b 院内肺炎
- c 急性心筋梗塞
- d 肺血栓塞栓症
- e 解離性大動脈瘤

(D60)

60 歳男性。肝障害を指摘された。

毎日 2 リットル以上飲んでる。家族に咎められて気にしてる。やめようとは思わない。朝から飲まない。CAGE スコア票の得点はどれか。

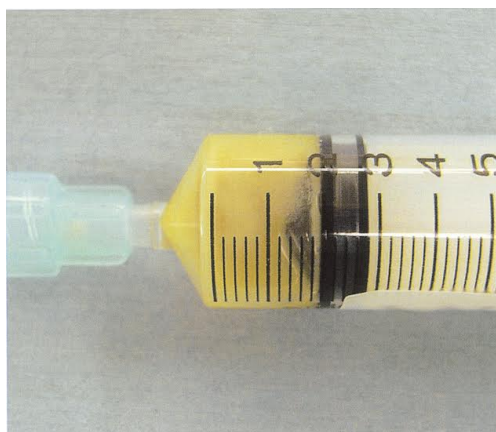
- a, 0 点
- b, 1 点
- c, 2 点
- d, 3 点
- e, 4 点

(D65)(106D3)

腰椎穿刺で得られた検体の写真を次に示す。

この疾患の治療に使用すべきなのはどれか。

- a 抗菌薬
- b 解熱鎮痛薬
- c 免疫抑制薬
- d 脳圧降下薬
- e 抗悪性腫瘍薬



(D69)

胆道閉鎖症によって欠乏するものはどれか。

- a. ビタミン A
- b. ビタミン B
- c. ビタミン C
- d. ビタミン D
- e. カタカナの変なやつ

(D71)

受傷直後の完全頸椎損傷で見られないもの

- a 頰脈
- b 血圧の低下
- c 排尿障害
- d 腱反射消失
- e 発汗消失

(D72)

66 歳男性の MRI 造影 T1 の所見から考えられるもの。

- a 咳嗽
- b 頭痛
- c 痙攣発作
- d 視野障害
- e 左片麻痺

(D73)

横紋筋融解症の際の尿所見として正しいものはどれか。

- a.顕微鏡的血尿
- b.ビリルビン尿
- c.ウロビリニン尿
- d.ヘモグロビン尿
- e.ミオグロビン尿

(D75)

うつ病を呈しやすいものは？ 2 つ選べ。

- a.pick 病
- b.脊髄ろう
- c.脳血管性認知症
- d.アルツハイマー病
- e.頸髄損傷？

(D76)

21 歳の男性。手指の震えを主訴に来院した。週に 3 日午前中、派遣先の大型塗料店で在庫管理の仕事をしている。4 日前、離島でダイビングをしている時、水深 21 m まで潜ってから浮上する途中で、潜水の履歴から浮上の必要性や手順を計算するダイビングコンピュータから浮上を停止するよう指示を受けた。その際、一旦浮上を停止した後インストラクターの指示に従い浮上した。2 日前もダイビングをした後、夕方ジェット旅客機に搭乗し帰宅した。帰路、天候が悪く機体の揺れのため席から離れることができなかった。就寝時、右中指の近位指節間関節が少し痛いのに気付いた。昨日も指先の感覚に違和感を覚えた。本日、字を書く時に指先が震えるため受診した。

最も考えられるのはどれか。(108A21 と同一問題)

- a 減圧症
- b 動揺病
- c 頸肩腕障害
- d 有機溶剤中毒
- e VDT 作業による障害

(D77)

前庭神経炎について正しいものはどれか。2 つ選べ。

- a.頭位変換眼振を認める。
- b.運動療法が有効である。
- c.低音障害型感音性難聴を伴う。
- d.めまいは数日から2ヶ月続く。
- e.末梢神経性めまいで最も多い。

(D80) [108D35]

28 歳の初妊婦。妊娠 34 週 0 日。妊婦健康診査で妊娠高血圧症候群と診断され入院中である。身長 160cm, 体重 62kg。体温 37.0℃。脈拍 72/分、整。血圧 154/106mmHg。尿所見：蛋白 3.5g/日、糖（－）。内診所見で子宮口は 1cm 開大、児頭下降度は SP-3cm で未破水である。腹部超音波検査で胎児推定体重は 1,980g（-1.5SD）で胎児形態異常は認めない。診察中に突然、強直性間代性けいれんを発症した。ジアゼパムの静注によって、けいれんは消失し意識も清明となった。帝王切開を決定しその準備を開始した。この時の胎児心拍数陣痛図を次に示す。

この時点で投与する薬剤として適切なのはどれか。

- a ペンタゾシン
- b 硫酸マグネシウム
- c 炭酸水素ナトリウム
- d ガベキサートメシル酸塩
- e 麦角アルカロイド（エルゴメトリン）

(D86) 腹部 X 線あり。新生児だったと思います。

出征直後から腹部膨満を指摘されていた。凄いお腹が膨らんだ写真（外観）もあり。

Hirschsprung 病と判断して、その診断方法を 2 つ尋ねる問題

- a 直腸肛門内圧検査
- b 直腸肛門反射の有無
- c
- d
- e

(D89)(107H18)

我が国における尊厳死について正しいのはどれか。

1. 法的な許容要件が確立している。
2. 文書によるリビングウィルの存在が必須である。
3. 患者の苦痛軽減を目的とする持続的な鎮静のことである。
4. 医師が致死薬を患者に投与して死に至らしめることである。
5. 患者の自己決定権と人間としての尊厳を守ることが目的である。

(D90)

1 型糖尿病について正しいもの

aHLA と関係がある

b 日本人のほうが欧米人より割合が大きい

c 抗ミトコンドリア抗体が指標になる

d 食事をとらなかったときはインスリンを打たない

e β 細胞量の減少とインスリンの欠乏が病態